

中古店の廃棄コスト圧縮

海外で売れる品抽出し、20%費用カットも

日本リユースシステム

日本リユースシステム(東京都港区)が4月から、リサイクルショップ向けに『廃棄物処理のワンストップサービス』を開始した。廃棄物の中から海外

で需要のあるものをより分け輸出にまわすことで、全体の処分コストを押し下げる仕組み。依頼すれば分別の手間も必要なくなる。

リサイクルショップ

の排出する廃棄物の中から、海外でまだ需要のあるものや、再生資源の原料になるものを抽出し、ゴミの最終処分量を減らす。

「ゴミは、分別すればするほど捨てずに活用できる」ところが多くなり処分費を抑えることができます。ただ、その分別の手間や人件費を考えるとなかなか実現できない。それを代

行するんです」(山田社長)。

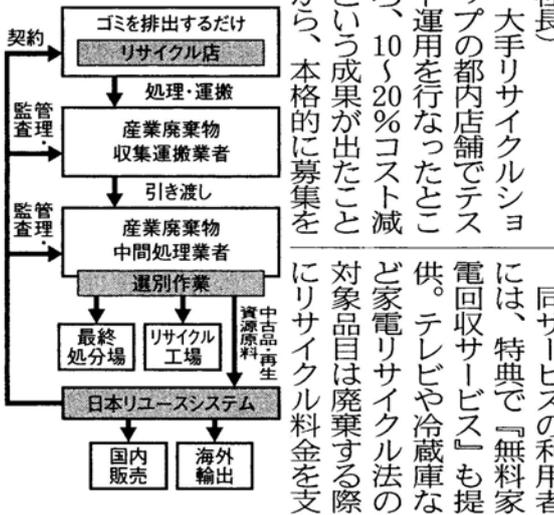
大手リサイクルショップの都内店舗でテスト運用を行なったところ、10〜20%コスト減という成果が出たことから、本格的に募集を開始する。

同サービスの利用者には、特典で『無料家電回収サービス』も提供。テレビや冷蔵庫など家電リサイクル法の対象品目は廃棄する際

にリサイクル料金を支払う必要があるが、無料で回収する。(法律の改正や相場の変化でサービスが中止になるケースもある)

対象は、一部地域を除く関東エリア。日本リユースシステムは、2年前に中間処理場と業務提携を結び、ワンストップ処分を可能にした。

「法を遵守した適性な処分方法としてはコスト圧縮額に自信があります。今の廃棄方法に少しでも不満があればまずは声をかけてほしい。見積もり作成は無料で行ないます」



「法を遵守した適性な処分方法としてはコスト圧縮額に自信があります。今の廃棄方法に少しでも不満があればまずは声をかけてほしい。見積もり作成は無料で行ないます」

(山田社長)